

平成 22 年 1 月 19 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
野村不動産オフィスファンド投資法人
代表者名 執行役員 丸子 祐一
(コード番号: 8959)
資産運用会社
野村不動産投信株式会社
代表者名 代表取締役社長 井上 辰夫
問合せ先 取締役オフィス運用本部長 緒方 敦
TEL. 03-3365-0507

保有資産のテナントに関するお知らせ

本投資法人の運用資産である JAL ビルディング（以下、「本物件」といいます。）における下記 1. 記載のテナント（以下、「本テナント」といいます。）が、本日、東京地方裁判所に会社更生手続開始を申し立て、その開始決定を受けた件について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. テナントの概要

- (1) テナント名 : 株式会社日本航空インターナショナル
- (2) 賃貸面積（注 2） : 42,084.11 m²
- (3) 本物件の全賃貸可能面積（注 2）（注 3）に占める割合 : 100.0%
- (4) 本投資法人の全賃貸可能面積（注 4）に占める割合 : 9.7%

（注 1）本投資法人は、信託受託者を通じて、当該物件の土地の敷地権（所有権の共有持分）及び建物の区分所有権を保有しております。

（注 2）本物件における賃貸面積及び賃貸可能面積には、専有部分の面積に加え、共用部分について、本投資法人が信託受託者を通じて保有する共用部分の共有持分割合を建物全体の共用部分の面積に乗じた面積を含みます。

（注 3）本物件の全賃貸可能面積 : 42,084.11 m²

（注 4）平成 21 年 11 月末時点における本投資法人が保有する全ての資産の全賃貸可能面積 : 435,898.40 m²

2. 本物件の賃貸借形態について

本投資法人は、信託受託者を通じて、賃借人であるフラッグシッププロパティーズ有限会社（以下、「マスターレシー」）との間で賃貸借契約を締結し、マスターレシーは、本投資法人と他の区分所有者に帰属する専有部分を一括して本テナントに転貸しています。

本投資法人は、信託受託者を通じて、本テナントよりマスターレシーに対して支払われる転借料に本投資法人の専有部分の面積割合を乗じた金額を、賃借料として受領しています。

3. 運用状況への影響

現時点において、本テナントからの賃料等の不払いはなく、本件による本投資法人の営業収益及び平成 22 年 4 月期の 1 口あたり予想分配金への影響はありません。

以 上

* 本資料の配布先 : 兜倶楽部